

令和5年度

秋入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

社会科学専攻

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（現代ジャーナリズム研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

【問題①】 次の言葉についてそれぞれ 100～200 字程度で説明してください。

- A、調査報道
- B、メディア・フレーム
- C、偽情報

【問題②】

インターネット、SNS の普及でジャーナリズムはどのような影響を受けているのかについて現状を分析したうえで、SNS 時代のジャーナリズムのあるべき姿について論じてください。

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（コミュニケーションの社会学）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

次の問1および問2の全てに解答しなさい。問1の解答は解答用紙「その1」に、問2の解答は解答用紙「その2」に記入すること。

問1 次のa)～d)の語句について、社会学の視点から説明しなさい。

- a) 純粋な関係性(pure relationship)
- b) ユルゲン・ハーバーマス(Jürgen Habermas)
- c) 対抗文化（カウンターカルチャー）
- d) 趣味縁

問2 いわゆる「固定電話」に関する社会学的研究において提示された論点の中には、今日のメディア環境を社会学的に研究する際にも重要と思われるものがあるが、そうした論点の中で代表的と思われるものを3つあげて、それぞれについて説明しなさい。

令和5年度人文社会科学研究科

(社会科学 専攻)

秋入試 問題訂正用紙

及び解答用紙

試験科目名： 社会行動論

問題の訂正

及び解答用紙

問題2

誤1) …… ような影響与えと ……

正1) …… ような影響を与えと ……

~~解答用紙の訂正~~

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 社会行動論 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

問題1 以下に挙げる用語の意味を説明しなさい。5つすべてに解答すること。

- 1) カルチャーショック (culture shock)
- 2) 適応 (adaptation)
- 3) 喪失体験 (experience of loss)
- 4) レジリエンス (resilience)
- 5) 参与観察 (participant observation)

問題2 以下に挙げる2つの問いに両方とも解答しなさい。

- 1) 自分自身の生まれ育った社会文化的背景があなたの研究遂行にどのような影響与えると予想されるかについて考察し論じなさい。
- 2) 量的研究と質的研究の違いについて解説しなさい。

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 環境社会学研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

以下の問いに、それぞれ論述形式で答えなさい。

1. 近年、リスク・コミュニケーションへの注目が高まった社会的背景について、専門家と市民の関係性の変容、リスクの変容などの観点から説明しなさい。
2. リスク・コミュニケーションにおける「情報公開」と「住民参加」の視点の重要性について説明しなさい。

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（社会保障法研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）以下の設問のすべてに解答してください。

1. 「高齢化社会」、「高齢社会」、「超高齢社会」の3つの用語について、それぞれ説明してください。その上で、日本の状況について、これら3つの用語をすべて用いて説明してください。
2. 介護保険制度における市町村の役割について、説明してください。

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（行政学研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

以下の(1)～(3)のなかから一問を選択して答えよ。

(1)大まかに言えば、災害対応行政は、予防→（発災）→応急対策→復旧・復興というサイクルをたどる。それでは、日本の災害対応行政における、予防、応急対策、復旧・復興という三つの各フェーズの特徴について、それぞれ 250 字程度で論じよ。

(2)日本の地方自治体は、国家（中央政府）の強い統制下にあるため、独自の政策判断ができないという指摘もある。では、この指摘を採用する場合、(A)強い統制とはいかなる形態をとっているのか、(B)この形態での強い統制は、どのように評価できるのか。(A)と(B)の二点について、各 400 字程度で論じよ。

(3)日本における政官関係について、800 字程度で論じよ。

令和5年度人文社会科学研究科

(社会科学 専攻)

秋入試 問題訂正用紙

試験科目名: 行政経済学

問題の訂正

問題2

誤 $C_2 = 3x_2$

正 $C_2 = x_2$

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所
社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（ 理論経済学研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門科目名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

問題1と問題2の両方に解答してください。

問題1

第1財と第2財の2財の経済を考える。第1財と第2財の数量をそれぞれ x_1 と x_2 ， 価格をそれぞれ p_1 と p_2 とする。

(1) 消費者の効用関数を $u(x_1, x_2) = x_1^{\frac{1}{3}} x_2^{\frac{2}{3}}$ とし、消費者の持つ予算を300とする。第1財の需要曲線を求めなさい。

(2) 第1財の市場が(1)の需要曲線と供給曲線 $p_1 = x_1$ によって表されるとする。第1財の均衡価格と均衡需給量を求めなさい。

問題2

2つの企業がそれぞれ同じ品質の財を x_1 , x_2 だけ生産し、同一の市場で販売する。

この市場の需要関数は、 $p = 13 - x_1 - x_2$, ただし、 p は価格とする。企業の費用関数はそれぞれ $c_1 = 2x_1$, $c_2 = 3x_2$ である。

この市場のクールノー・ナッシュ (Cournot-Nash) 均衡における生産量と価格を求めなさい。

令和5年度人文社会科学研究所

(社会科学 専攻)

秋入試 問題訂正用紙

試験科目名: 第1期経済論研究

問題の訂正

設問 a 1行目 数字 1. を 挿入

(誤) 働ま方改革関連法に關する

(正) 1. 働ま方改革関連法～

3行目 数字 1. を 以下に

(誤) 1. 働ま方改革～

(正) 働ま方改革～

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 労働経済論研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

働き方改革関連法に関する設問です。①から④は空欄に当てはまる数値を、⑤は、2つの選択肢のうち適切なものを選んで解答してください。

- 働き方改革関連法で設定された労働時間の上限に関する下記の質問に解答してください。
 - 時間外労働の上限は原則として、1ヶ月45時間、年間（ ① ）時間である。
 - 臨時的な特別な事情がある場合には、休日労働時間も含んで月（ ② ）時間未満、複数月平均（ ③ ）時間、年間上限は（ ④ ）時間である。
 - 臨時的な特別な事情がある場合の時間外労働について、働き方改革関連法制定以前に、法律で年間の上限時間は（ ⑤ ア 定められていた イ 定められていなかった ）。
- 日本の勤労者の労働時間問題を、職場と生活の両面から、その実態、現行の政策や人事労務管理制度等の問題点および求められる改善施策について、ジェンダーの視点を入れて考察してください。

令和5年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ マーケティング論研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問） 次の文章を読み、以下の設問に答えてください。

設問1 文中の下線部(a)「マーケティング・マネジメント」とは、一般に、企業がマーケティング戦略を実行するうえで仕組みを用いてプロセスを管理することを意味します。また、ここでいうプロセスには、①市場調査、②市場の細分化と参入市場の選定、③（ * ）の設定、④マーケティング施策の実行や評価が挙げられます。さて、前文の（ * ）に当てはまる適切な言葉とは何でしょうか。簡潔に解答してください。

設問2 文中の下線部(b)「サービス・マーケティングのパーспекティブ」のコア概念に「サービス・エンカウンター」があります。この「サービス・エンカウンター」とは、どのような意味で、なぜ重要だといえるのでしょうか。簡潔に説明してください。

設問3 文中の下線部(c)「サービス・ドミナント・ロジック」のコア概念に価値共創がありますが、価値共創とはどのような見方を示したものでしょうか。企業側の視点にもとめられる視点の転換とはどのようなものかについて、簡潔に説明してください。

設問4 文中の下線部(d)「それまでマネジメントの対象としなかったさまざまな事象が注目されるつど、既存のマーケティング理論の有効性が問われている」とは、どのような意味でしょうか。このことについて、支配的でなかったパースペクティブがどのようにして影響を強めるのか、また、支配的なパースペクティブはなぜ限界が意識されるようになるのかに言及しながら説明してください。